

心がよう私たちのふるさとていね

～平成14年度主要事業紹介～

手稲区では「ていねっていいね」と言えるまちづくりを目指し、区民の皆さんと力を合わせてさまざまな事業を展開しています。今月はそうした取り組みのうち、主なものを紹介します。

だれもが安心して暮らせる都市整備

JR手稲駅周辺地区の整備を進めます。

平成十年度より建設が進められている橋上駅舎が完成。これに合わせて、札幌市が整備を進めてきた駅の南北を結ぶ自由通路も完成します。また、手稲駅南口と二十四軒・手稲通を横断し、隣接の再開発ビルに接続する空中歩廊も年内に完成する予定です。

知的障害者授産施設が建設されます。

一般企業に雇用されることが困難な知的障害者の職業訓練、自立訓練の場として、曙十一条一丁目に通所型授産施設（地域交流ホーム併設）が建設される予定です（定員二十人）。年内の完成を目指して整備される予定です。

市営住宅を建設します。

山口団地内（曙十一条一丁目）に車いす用、高齢者単身用などを含む二十四戸（一棟三階建）を建設します。

ミニ児童会館の整備を行います。

星置東小学校（星置二条一丁目）の余裕教室などを活用し、児童が放課後を過ごせる施設としてミニ児童会館の整備を行います。

道路を整備します。

・富丘通はJR函館本線との立体交差下部の工事に着手するほか、拡幅整備や新川に架かる橋梁（仮称「新川富丘通橋」）新設に向けての用地取得を行います。
・新発寒通、稲山通、西宮の沢・



建設が進む富丘通のJR函館本線との立体交差部分

新発寒通、鉄工団地通の用地取得を行います。

うるおいと憩いの水辺空間をつくります。

河川の治水整備を行います。
・手稲土功川（鉄道橋、かんきよ函渠、用地補償）
・東濁川（護岸工、用地補償）
・富丘川（護岸工）
・アカシア川（護岸工）

土地区画整理事業を推進します。

富丘西地区と西宮の沢地区の土地区画整理事業を引き続き推進します。今年度は道路整備、上下水道敷設を行います。